

(第3種郵便物認可)

宇部交通安全推進協議会
市民会(村上ひとみ会長)
主催の自転車危険マップ

中学生の目線で点検

うべ交通まちづくり市民会 藤山中拠点に自転車危険マップ作り



交通の危険箇所を撮る生徒 (JR岩鼻駅で)

作りのワークショップが27日、藤山中を拠点に開か
れた。同校生徒8人が同
日、藤山中を拠点に開か
れ、同校生徒8人が同
日、藤山中を拠点に開か
れ、同校生徒8人が同

と自転車運転時の危険箇所を点検して、安全運転への意識を高めた。
2018年から宇部高や宇部工高で同様のワークショップを開催しており、より若いうちに自転車の交通ルールの啓発をしようと初めて中学校に協力を依頼。自転車通学者が全体の約3割を占める上、近辺に学校が多く、通学路には坂道や交通量の多い道路があることから同校に打診した。
3班に分かれ、同校を起点に片道約1〜1.5kmの文京台団地、宇部フロンティア大、JR岩鼻駅へ向かう各コースを点検。生徒たちは踏切や見通しの悪い交差点を見つけたら地図に印を付け、

写真を撮った。適宜、同
日、藤山中を拠点に開か
れ、同校生徒8人が同
日、藤山中を拠点に開か
れ、同校生徒8人が同

約1時間半の点検を終
え、各班が結果を報告。
文京台の三差路の交通量
の多さ、西宮八幡宮前の
交差点の見通しの悪さ、
岩鼻駅の出入り口の塀の
死角などを指摘した。
松崎絢乃さん(3年)

は「普段の通学路も調べ
てみると危ないことが分
かった。交通安全への意
識を一層高め、自転車に
乗りたい」と話した。
8月4日に同校で今回
の結果から問題点や改善
案をプレゼンテーショ
ンし、 구글マップを使
った電子版の地図も作成
する。成果は秋の文化祭
で発表予定。(古谷)